

# 輝き

平成28年度 木山中学校だより No.12

発行日：平成29年2月14日（火）

文責：永瀬善久

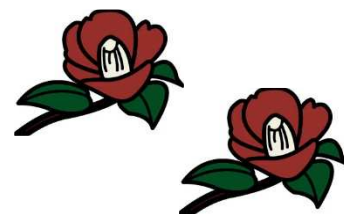
## 2月の生徒集会実施

2月7日（火）に生徒集会が実施されました。各委員会による表彰、連絡等が行われました。また、生徒代表の指揮のもとで、全校生徒で校歌を歌いました。より大きな声で校歌を歌うことを呼びかけ、率先して声を出す生徒会役員の姿に頼もしさを感じました。次回の生徒集会では、さらに大きな声で堂々とした校歌が響き合うことを期待しています。



## 学校保健委員会実施

2月7日（火）の夕方に学校保健委員会が実施されました。学校三師会（学校医、歯科医、薬剤師）の先生方、PTA 役員の保護者様、学校担当職員が出席し、心のケア、生徒の体力テスト結果、登下校の状況、弁当給食などについて情報交換の場を持つことができました。また、防災グループディスカッションを通じて、防災への理解を深めることができました。今後も学校、保護者、地域が連携し、生徒の心身の健康を保つための取組を充実させていきたいと思ひます。



☆3年生は引き続き、入試に向けての学習をがんばりましょう。また、入試当日を万全の状態を迎えることができるように、しっかりと体調を整えておくことも重要です。すでに進路が決まった人は、4月からよいスタートができるように、苦手科目の克服をがんばりましょう。

☆1、2年生は2月16日（木）～17日（金）に学年末テストが実施されます。1年間の締めくくりのテストです。しっかりと家庭学習をして、テストに臨みましょう。

# 動画配信の危険性について

現代社会では、インターネットを通じて、手軽に自分が撮影した画像や動画の配信をすることができます。特に、動画サイトに動画を配信するということは、不特定多数の世界中の人々に動画を配信していることを意味します。そこで、生じる様々な危険性について私たちは知っておく必要があります。

情報モラル啓発資料（第7回）

## 動画配信の危険性について

自分が撮影した動画をインターネットで配信できるサービスが人気を呼んでいます。なかには、スマートフォンひとつで動画配信を始めることができるサービスもあり、そうした手軽さから、友達と遊んでいる様子や、家での日常の様子などを撮影した動画を配信する子どもたちも増えています。

しかし、動画配信が身近なものになった反面、問題のある動画を配信する子どもたちがいるのも事実です。

### 過激な動画を配信する子どもたち

問題のある動画の内容としては、SNSでもよく問題になる、不適切な行為に関するものがあげられます。例えば、飲酒や喫煙を行っているものや、コンビニや電車内などの公共の場で友達とふざけて迷惑行為をしているもの、学校の授業の様子をリアルタイムで実況しながら撮影しているものなどが配信されています。

またなかには、性的な要素を含む動画を配信しているケースもあります。自宅で入浴している様子や、水着姿でダンスをしている様子などを配信しているのです。こうした行為がエスカレートして、自ら裸を見せてしまう子どもも出ています。



### なぜ問題のある動画を配信するのか

では、そもそもなぜ子どもたちは問題のある動画を配信してしまうのでしょうか。子どもたちの多くは、「いろんな人とつながりたい」「もっと多くの人から注目を集めたい」という気持ちから動画配信をおこなっているようです。しかし、ありきたりな内容では視聴回数も伸びず、コメントもあまり残してもらえない。そこで、過激な行為を試みたり、露出を増やしたりと、動画の内容がエスカレートしていくことがあるのです。

また女性配信者の場合は、わいせつ目的で近づいてくる視聴者が少なからずいます。そうした人物から言葉たくみに過激な露出へと導かれ、裸を見せてしまうケースもあります。

問題のある動画を配信すると、非難のコメントが集まるだけでなく、動画を録画されて別のサイトに載せられてしまう可能性もあります。子どもたちにはそうした危険性を理解させ、問題のある動画は絶対に配信しないよう指導することが大切です。

引用資料：情報モラル啓発資料（第7回） 熊本県教育委員会

また、他人が映っている動画配信をした場合、肖像権の問題も生じてきます。人のプライバシーを侵害するような動画配信にも十分に気をつけてほしいと思います。

木山中学校ホームページは、URL⇒<http://jh.higo.ed.jp/kiyama/>です。  
カラー版学校だより・・・など確認することができます。

木山中学校

検索

